

相双地域支援サテライトの組織



相双地域支援サテライト長
仲井 康通



企画・連携担当
山田 敦代



企画・連携担当
梅津 彩音

楢葉本所

地域復興支援担当		教育環境整備担当	
大島 遊亀慶	三枝 和代	谷 信孝	坂地 麻美子

川内分室

岡田 和男

南相馬分室

西 康一	佐藤 倫子



▲楢葉本所のある楢葉まなび館

ごあんない

企画・連携担当
 TEL.024-504-2834
 FAX.024-504-2833
 〒960-1296 福島県福島市金谷川1
 (福島大学うつくしまふくしま未来支援センター内)

楢葉本所
 TEL.0240-23-6675
 FAX.0240-23-6676
 〒979-0514 福島県双葉郡楢葉町下小端字麦入31
 (楢葉まなび館内)
 ※土・日・祝・年末年始は休み

川内分室
 TEL./FAX.0240-25-8995
 〒979-1292 福島県双葉郡川内村上川内早渡11-24
 (川内村役場内)
 ※土・日・祝・年末年始は休み

南相馬分室
 TEL./FAX.0244-24-2563
 〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町1-8
 (みなみそうま復興大学内)
 ※土・日・祝・年末年始は休み

アクセス



相双地域支援サテライトホームページ

<http://ifs.fure.fukushima-u.ac.jp>



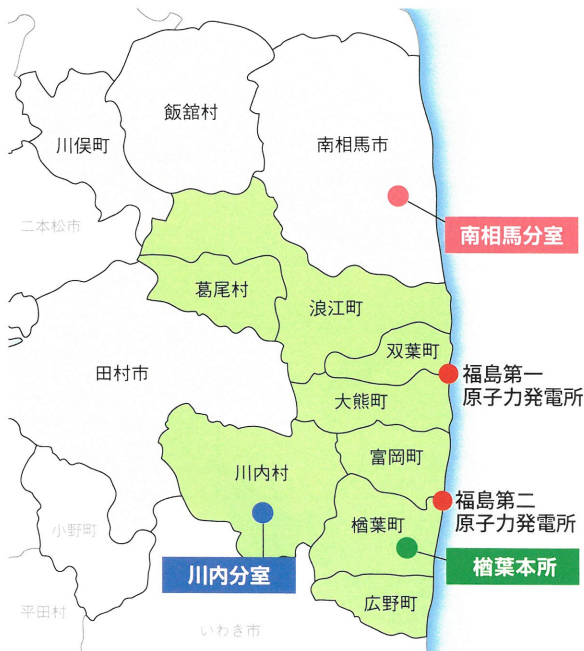
福島大学公式マスコットキャラクター「めばえちゃん」

相双地域支援サテライトとは？

福島大学つくしまふくしま未来支援センターは平成23(2011)年4月、東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故で生じた地域課題の克服と、被災地域の復旧・復興の支援を目的に誕生しました。

サテライトは、被災地域と大学をつなぐ現地の拠点として、同24(2012)年6月、川内村に開設。同27(2015)年8月に本所を楢葉町に移し、これまでの帰還促進支援担当に加えて、教育環境整備担当を新設するとともに、川内村のサテライトは川内分室としました。また、同29(2017)年5月には、南相馬分室に新たに職員を配置するなど体制を強化し、被災12市町村を対象とした支援活動を行っています。

私たちは、地域の復興、住民の帰還に向けたさまざまな取り組みを行っています。地域と共に歩む大学として、これからも広く支援していきます。



サテライト 4つの支援活動

地域復興支援、帰還促進支援

- 役場中堅職員による意見交換会「ふたばの明日を考える会」の開催
- 「ふたばの交流・関係人口拡大を考える会」の実施
- 「そうそう花プロジェクト」の開催

ふたばの明日を考える会▶



▲そうそう花プロジェクト

産業振興支援

- 雇用拡大に向けた地域産業振興支援
- 農業再生に向けた取り組みの支援



▲被災地域の現状について聞き取り調査



▲農業再生に向けた支援

地域再生を目指し、住民に寄り添ったソフト面の支援を行っています。支援活動は「地域復興支援、帰還促進支援」「教育環境の整備」「産業振興支援」「情報発信」の4つに分かれます。

教育環境の整備

- 学びの楽しさを思い出し、自己肯定感を育む理科実験教室「サイエンス&ラボ」の開催
- 心と身体を解放する身体表現ワークショップの開催
- 教師・保護者への支援（未就学児対象事業）



▲時計作り教室



▲園児の体力向上サポート



▲子どもたちを対象にした料理教室

情報発信

- 関係市町村等外部への情報提供
- 広報誌「相双の風」、ふたばぐるぐるマップの発行
- ホームページ



▲食育ワークショップ



▲ふたばぐるぐるマップ



▲特別講演会